



本日も晴天なり、温もり政治を目指します。

大阪府議会議員
西村はるたか事務所
堺市梁井沢町3315
グランパスフカイ701
Tel:0722-77-3814
Fax:0722-77-8794

大阪府議会9月定例会開会

府議会
公明党

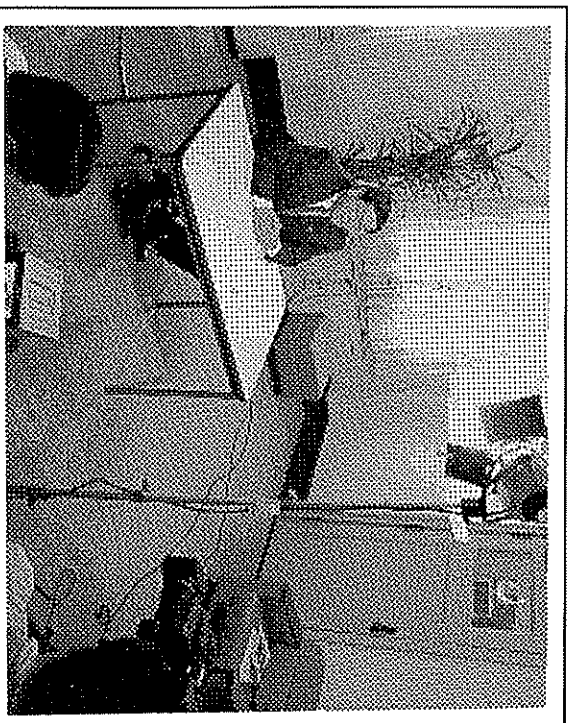
“大阪の産業の再生をめざして！”論戦

◆9月28日(木)より大阪府議会9月定例会が開会しました。この議会は、大田知事誕生以来、初めて太田カヲラーを示す議会となりますが、10月20日(金)までの23日間の会期で代表質問、一般質問や、各常任委員会で、重要課題について、活発な論戦が展開されます。

◆大田知事からは、大阪府の最大の課題である大阪経済の振興のために策定された「大阪産業再生プログラム(案)」に示された事業の内、直ちに取組まなければならない事業を中心に、74億7,700万円の補正予算が提案されました。併せて、地方税制の進展の中で、府独自の財源の確保策として、①資本金1千万円を超える法人に対する法人府民税の均等割部分への超過課税、②自動車税のグリーン化、③創業促進・企業誘致税制を実施するものです。

西村府議がテレビ出演(放映:10月2日大阪TV19ch)し、9月定例会に臨んで、府議会公明党の取り組みと抱負を述べました。

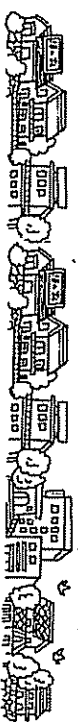
(収録中の西村議員)



◆府議会公明党(西村幹事長)としても、大阪産業再生プログラムの内容や、知事から発表された法人府民税の均等割りの増額を中心とする税制改正案などについて、「再生プログラムが本当に効果的なものとなるのか」「税制改正が府内事業者にとって過重な負担とならないのか」など、提言をまじえて、積極的に議論を深めるとともに、教育や、更なる行政改革への取組みなどについても、質問してまいりたいと思います。

《補正予算案の主な項目》

- 創業支援のための融資制度の充実
＜融資目標額:50億円＞
- 小額私学債保証制度の創設＜発行目標額:100億円＞
- 経営革新に取り組む企業への融資制度の充実
＜19億9,300万円＞
- 府立高等学校における情報教育の推進＜8,800万円＞
- 大阪観光情報の発信
＜4,700万円＞
- 府営住宅高齢化等対策事業(段差解消など)の推進
＜6億3,400万円＞
- 立体交差化等都市機能の充実
＜16億8,500万円＞



白浜一良・参議院候補 明年の勝利めざして全力投球！



公明党参議院幹事長の、白浜候補は、9月28日参議院本会議で代表質問に立ち、参議院比例代表選挙への非拘束式名簿の導入や「あつせん利得処罰法案」の制定、「永住外国人への地方選権付与法案」の速やかな成立を強く求めました。

お詫び

先月号(13号)1面の「女性サミット大阪」開催に関する記事の中、バネリスト紹介で熊本県知事のお名前が間違っていました。深くお詫び申し上げます。

(誤) 塩谷義子
(正) 潮谷義子

シリーズ・大阪産業再生プログラム 『創都・大阪の再生』—創業のまち大阪をつくる

第1回：プログラムのめざすもの

① プログラム策定の背景 — 大阪経済の現状

- バブル崩壊後の景気の低迷とともに、想像をこえる情報技術の進展などに象徴される社会経済環境の急激な変化により、大阪経済の落ち込みは我が国の中でも特に大きく、また、失業率も他の地域より高く、雇用情勢も深刻化しています。
- こうした大阪の低迷は大阪産業が社会経済のニーズの変化に十分に対応できていない、すなわち産業の構造的な問題であると考えられます。
- 開業率の低下、企業や人材の府外への流出（1990年～1998年、工場などの製造機能の府外への転出は209件、転入はわずか2件）や更に、大阪の都市のライナスイメージ（迷惑駐車が多い。ごみのポイ捨て）が先行している現状にあり、残念ながら大阪が企業にとって魅力のある街にはなっていません。

② プログラムの方向性

- このままでは、大阪の産業と都市は衰退してしまいます。この危機的な状況を克服するためには、大阪が有している製造技術や大学研究機関、関西国際空港をはじめとする都市基盤など、大阪の豊富なポテンシャルを最大限に生かして、具体的な施策を展開する必要があります。
- その際、中心的な役割を担うのは、府内事業所の9割を占める中小企業です。中小企業は、その機動性や柔軟性の高さから経営革新や業種転換が容易であるという特性を有しています。したがって、中小企業が個々の強みを発揮し、新しいものを生み出せる環境を整えれば、そこから新しい事業や製品、サービスを生み出し、それが「創業」につながっていきます。
- 大阪において、今一度、創業が活発に行われることにより、大阪が新しいものを生み出す街として、企業にとって魅力ある地域としてよみえり、大阪が復興することになります。

《プログラムの3つの柱》

- I. 中小企業の活力再生
事業所数で9割以上を占める中小企業の経営革新や創業促進、またベンチャー企業の育成をめざして、大阪版TL0を核とした大学等の技術移転や総合的創業支援等を行う。
- II. 新たな産業分野の創出
初期市場を創出し、豊かな生活・地域につながる新たな産業分野（情報通信、バイオ、環境、健康福祉）を創出する。
- III. 魅力ある都市の創出
集客・集業都市を目指し、グローバルな都市間競争に勝ち残るため、大阪のプロモーション機能を強化する。

具体的な施策については、次号以降に掲載します。



9月の主な動き

| | |
|-------|--------------------|
| 9/12 | 党府本部・議員夏季研修会 |
| 2 | 党府本部・議会幹事長会 |
| 3 | 和泉市議選・告示 |
| 6.7 | 予算レビュー |
| 7 | 議会運営理事会 |
| 10 | 和泉市議選・投票日 |
| 11 | 党府本部・総支部長会 |
| 12 | 大阪TV（議会テレビ）収録 |
| 14.15 | 老人会祝賀会 |
| 18 | 政策打ち合わせ |
| 20 | 語る会（高倉SB） |
| 21 | 議会運営理事会、語る会（泉ヶ丘SB） |
| 22 | 総務常任委員協議会 |
| 27 | 議員団総会 |
| 28 | 9月定例会開会 |
| 30 | 党府本部・総支部長会 |



府民相談

ご遠慮なくご相談下さい。
月～金曜日 9時～17時

6/1より下記に事務所移転しました。

F599-8236 堺市梁井沢町 3315
クラソバヌカカイ701号
(中支所北側・梁井駅より徒歩1分)
Tel: 0722 (77) 3814
Fax: 0722 (77) 8794

9月相談件数：116件

何でも結構です。皆様
のご意見をお待ちしています。

「晴天ユース」の月一回発行を開始しました。早いもので今月号で第十四号の発行となりました。この間、本誌に対し「府議会や府政の動きがよくわかる」とか「お知らせ」などの情報はタイムリでありがたい「などの感想や「手作りの感じが素朴でとても良い」など、温かい励まし(?)を戴きました。

皆様のご協力、ご支援に深く感謝申し上げます。

今後とも、更に紙面の充実をめざして頑張りますので宜しくお願いします。

あどがき